



学校通信

花となれ 光となれ

い き つ い し や く し ん
為己 遂志 躍清

令和8年5月27日

第4号

一関市立藤沢中学校

オーバーヒート OVER HEAT! ～熱闘! 体育祭～



5月16日(土)、爽やかな晴天のもと、体育祭が開催されました。朝早くより多数の保護者、来賓の皆様にご来場頂きましたことに、心より感謝申し上げます。

昨年度より修学旅行などと並行して準備を始め、今年度になって本格的に3年生がリーダーシップをとって、全校で応援やパフォーマンスの練習、さらには服装や時間、美化など生活向上にも取り組んできました。

生徒達が組織した実行委員会が設定したスローガン「OVER HEAT」には、「全校一丸となって、すべての活動に悔いなく燃え尽きるような本気の取り組み」を目指そうという願いが込められています。

当日は競技や陣地応援、工夫を凝らした応援パフォーマンス、さらに係活動まで、全員の本気が見えました。全校で完全燃焼できた、素晴らしい体育祭になったと思います。保護者、来賓の皆様からも多くの拍手、お褒めの言葉も頂きました。ありがとうございました。

体育祭の結果

競技賞	団結賞	応援賞	パフォーマンス賞
青軍	紅軍	青軍	紅軍

体育祭の感想 (作文・反省アンケートより)



徒競走のとき、紅軍は僕一人でめっちゃ恥ずかしかったけど、悟先生が「走り切ることに意味がある」と言ってくれたおかげで走り切り Over heat することができた。応援合戦の時に今までにないくらい全員が声を出していてとても感動したし、3年生がいないときにも1・2年生が率先して応援していたのが「ひとつになってる」と感じた。

3年A組 熊谷 快斗さん

みんなで声が枯れるまで応援して、疲れ果てるまで競技に熱中して、スローガンの通り Over heat できたと思いました。1人1人が勝つという気持ちがあったからこそ楽しめたし、勝ち負けだけではなく、係の仕事や準備、片付けも一生懸命にやったから最高の体育祭になったと思います。

3年B組 工藤 志穂さん



自分が一番頑張ったことは大縄です。みんなで初めて跳んだ時は全部で 43 回くらいだったけど、練習していくたびにどんどん増えていって本番では 90 回を超えられたし、みんなで協力してできたので良かったです。

応援の声も小学校の時は恥ずかしがっていて全然声を出せなかったけど、中学校では出せたので良かったです。

1年B組 菅原 蒼佑さん

今年の体育祭を通して成果を感じたのは、四冠をとるための学級での呼びかけや放課後の組団集会のときです。「めんどくさい」、「つかれた」などのネガティブな言葉じゃなく、「パフォーマンス賞とりたい!」「紅軍が一番」などポジティブな言葉が多くなったことが成長したなと思いました。

2年A組 熊谷 優真さん



藤中コンサート！～声楽家の先生をお招きして～

5月25日（月）、平泉町出身の声楽家、小野寺陸さんと盛岡市出身の声楽家、佐々木美月さんをお招きして、藤中声楽コンサートを開催いたしました。

お二人は現在さまざまなコンクールやオペラで活躍されている新進気鋭の声楽家ですが、今回は共通の友人である本校の中村天音教諭からの依頼に快く応じてくださり、本校でのコンサートが実現しました。

当日は教科書で学習する「花の街」、「浜辺の歌」、「帰れソレントへ」の他、代表的な声楽曲の「voi che sapete」、「Donque io son」、「Largo al Factotum della citta」、さらに本校の校歌も演奏して頂きました。

また演奏後には、生徒が男女に分かれ、校歌歌唱の直接指導も頂きました。生徒たちが質の高い芸術に触れる素晴らしい機会となりました。

「帰れソレントへ」では佐々木さんの透き通るような声が刺まりました。「花の街」では小野寺さんの声量に驚いたのと、プレスがしっかりと聞こえるくらい大きく吸って表情も豊かで真似したいと思いました。聴いてる最中ずっと鳥肌が止まらなかったです。

3年A組 千葉 育夢さん

